

アクションカードの作成について

地震発生時、医療救護所では、施設および運営に不慣れな人員で対応に当たらなければならない。さらに、誰がいつ参集するか分からず、あらかじめ役割を決めておくことができない。ついては、以下のとおり、アクションカードを作成する。

1 作成するもの：アクションカード

医療救護所での活動内容や指揮命令系統について1枚にまとめたもの。

<目的>

医療救護所における役割を定めておき、参集した従事者が与えられたアクションカードに沿って行動すれば、速やかな運営が実現できるものを目指して作成する。

<仕様>

A4両面1枚もの（ラミネート加工なし）、カラー、クリップボード付き救護所ごとに作成する（レイアウトや物品の格納場所が異なるため）

<内訳>

- ① 統括医用
- ② 班長用
- ③ 軽症者処置エリアリーダー用
- ④ 重症者処置エリアリーダー用
- ⑤ トリアージ担当用
- ⑥ 傷病者振分け用（避難拠点運営連絡会向け）
- ⑦ 医療救護所本部用

2 スケジュール

令和3年2月 第3回専門部会 完成

令和3年3月 災害医療運営連絡会 報告

令和3年4月以降 各医療救護所に格納

3 メンテナンス

医療救護所訓練で適宜見直しを図るとともに、その効果を検証していく。